令和8年度東北地域デジタル化推進関係省庁等説明動画公開

観光分野における
デジタル化・DX支援施策について

国土交通省　東北運輸局

令和8年11月

東北ブロックにおける観光立国の推進に係る中期方針

国土交通省

4．重点取組事項

「東北らしさ」を活かした稼げる観光展開

A:誘客・プロモーション
- ALL東北のプロモーションテーマや統一ブランドの検討
- 市場特性に応じた戦略的プロモーションの展開
- クルーズ、インセンティブ旅行、教育旅行の誘致

B:高付加価値化・コンテンツ造成
- 関係機関との連携によるコンテンツ造成
- 豊富な自然・文化資源を核とするアドベンチャーツーリズムの展開
- 地産地消の東北ガストロノミーや上質なスノーリゾートによる滞在価値の向上
- 東北地方に精通したローカル・スルーガイドの育成

C:学び・交流・アウトバウンド
- 東日本大震災の学びと交流による共感人口の拡大
- DMO間の連携による滞在・周遊型観光の展開
- 若年層を中心としたアウトバウンドの促進と双方向交流の強化

地域と調和した「四方よし」の観光地域づくり

D:持続可能性・地域社会・環境
- 持続可能な観光に対する住民・旅行者意識のリ・マインド
- 地域経済の循環を促す地産地消の推進
- 旅行形態やニーズに応じた農泊・里泊等多様な宿泊施設の検討

E:観光人材・ガバナンス・財源
- 次世代の東北観光を支える人材の継続的育成
- 地域の多様な人材の雇用や観光産業への参画推進
- 安定的な観光財源の確保
- DMO経営力強化の検討

F:多様性対応・ユニバーサルツーリズム
- 高齢者、障害者、外国人等誰もが安心して旅行できる受入環境の整備
- 地域におけるホスピタリティ力の向上

各施策を横断的に支える基盤の整備

G:観光DX・AI・データの活用
- キャッシュレス化の促進
- 東北観光DMPのさらなる浸透
- 現場から経営層までの観光DX、AIの実装
- 各種観光統計、満足度等のデータに基づくEBPMの推進
- 観光情報発信等への生成AIの活用

H:アクセス・二次交通
- 二次交通ネットワークの充実・強化
- 滞在・周遊型観光を可能にする多様なモビリティサービスの検討
- 交通不便地域の観光拠点に対するモビリティの確保
- 二次交通に関する情報提供

※東北ブロックにおける観光立国の推進に係る中期方針概要より抜粋

観光分野におけるデジタル化・DX支援施策について

国土交通省

○**人口減少**が進む我が国において、**国内外との交流を生み出す観光**は、**地方創生の切り札**。
○観光分野の**DXを推進**し、旅行者の**消費拡大**、**再来訪促進**、観光産業の**収益・生産性向上等**を図り、**稼ぐ地域**を創出。
○**事業者間・地域間のデータ連携の強化**により**広域で収益の最大化**を図ることで、**地域活性化・持続可能な経済社会**を実現。

旅行者の利便性向上 周遊促進

○**ウェブサイトやOTA**等による情報発信の徹底とシームレスに宿泊、交通、体験等に係る予約・決済が可能な地域サイト構築による**利便性向上・消費拡大**



○その時・その場所・その人に応じた**レコメンドの提供**による**周遊促進・消費拡大**

観光産業の生産性向上

○顧客予約管理システム（**PMS**）の導入徹底による**情報管理の高度化**、**経営資源の適正な配分**



○PMSやOTA等で扱う**データの仕様統一化**による連携の促進

○地域単位での予約情報や販売価格等の共有(API等によるデータ連携）による**レベニューマネジメントの実施**、**収益向上**

観光地経営の高度化

○デジタル化・DXに係る方針を盛り込んだ**観光地経営の戦略策定**

○旅行者の移動・宿泊・購買データ等を用いた**マーケティング（CRM）**による**再来訪促進**、**消費拡大**



○**DMP**（データマネジメントプラットフォーム）の活用による**誘客促進・消費拡大**



観光デジタル人材の育成・活用

○観光地域づくりを牽引する人材に必要な知識・技能の修得に向けた**産学連携の抜本強化によるリカレント教育の推進**

○観光地域づくり法人（DMO）等を中心とした地域における**観光デジタル人材の育成・活用支援**（外部の専門家派遣に加え、プロパー人材の新規採用を含めた支援策の強化等）



事業者間・地域間のデータ連携の強化により、**広域で収益を最大化**

⇒ **地域活性化・持続可能な経済社会**を実現



※観光庁HP　観光DXの推進より抜粋

観光地・観光産業における観光DX推進事業

令和7年度補正予算（1,200百万円）

国土交通省

事業目的・背景・課題

○　コロナ禍を経て国内観光需要が回復しインバウンドが増加する中、DXを通じた観光地の多様なコンテンツの販路拡大による地域一体での消費拡大、観光産業の収益・生産性向上・賃金上昇の実現は、喫緊の課題である。

○　観光地・観光産業が抱える課題の解決に向けて、全国の観光地のコンテンツの販路拡大・観光産業の生産性向上に資するデジタルツールの導入支援や、DX技術を活用した各地域の課題解決モデルの構築等を実施する。

事業内容

①観光地のコンテンツの販路拡大・観光産業の生産性向上等に向けた支援
　観光地におけるコンテンツの販路拡大・マーケティング強化や観光産業におけるレベニューマネジメント等の収益・生産性向上に資するデジタルツール（生成AI等）導入を支援。

②専門人材による伴走支援
　DX推進に向けた計画策定時、デジタルツールの導入時、導入後の活用時等の各場面において、持続可能な観光地域づくりに向けたＤＸ専門人材による伴走支援を実施する。

③データ活用による観光課題解決と消費拡大モデルの創出
　地方誘客、オーバーツーリズム対策、インバウンド消費拡大、防災・減災等が課題とされている観光地・観光産業において、これらの課題をデータ活用により解決し、消費拡大との両立を目指すモデルを創出する。

事業スキーム

事業形態：①②間接補助事業(①上限1,500万円、補助率1/2、②定額(上限800万円))、③
補助対象・請負先：①②国→民間事業者(事務局)→DMO等、③民間事業者（コンソーシアム

担当課室：観光庁　観光産業課

事業イメージ

デジタルツールの導入支援



キャッシュレス決済



体験・アクティビティ予約・在庫管理

専門人材による伴走支援





東北で想定される活用例

・GPSや人流データによる周遊分析
・Googleマップ等を活用した情報発信
・多言語対応の強化
・キャッシュレス決済の導入
・観光案内所DX

観光DX

国土交通省



《観光DX》

観光客の動きを把握する
↓
課題を分析する
↓
施策を実施する
↓
効果を測定する
↓
改善する
↓
地域消費の拡大

観光DX

https://kanko-dx.go.jp/

お問合せ先

・観光に関する各種補助メニューの活用
・新制度・予算の活用
・その他観光に関するお困りごと

などについては、
お気軽に東北運輸局観光部にご相談ください！



■東北運輸局観光部観光企画課：022-791-7509
tht-kankou-kankoukikaku@gxb.mlit.go.jp